

新刊ピックアップ



「最後の祈り」薬丸岳 著
KADOKAWA／牧師である阪元宗佑は、娘を暴漢に殺された。罪の意識のかけらもない犯人を地獄へ突き落としたいと考え、教誨師として犯人と対面する。死刑執行の日が迫るなか、2人の対話が始まり…。*Fヤ



「成瀬は天下を取りに行く」宮島未奈 著 新潮社／中2の夏休みの始まりに幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといふ。さらにはM-1に挑み、実験のため坊主頭に…。*YFミ



のNHK朝ドラマ

「らんまんの笑顔『人間・牧野富太郎』伝」谷堤 語り 集英社／学会から圧迫され、裕福な酒造家の実家をつぐし、借金まみれになるも、なぜか次々と協力者が現れる。植物学者・牧野富太郎の、好きなことだけやり尽くした94年の生涯を土佐史談会の名手が語り下ろす。*289マ



「子どものSOSの聴き方・受け止め方」半田一朗著 金子書房／子どもが自傷行為をしているようだけど、どうしたらいい？ いいアイデアがあったら積極的にアドバイスした方がいい？ 子どものSOSの聴き方や受け止め方、SOSを受け止める際の難しいポイントについて具体的に解説する。*371ハ



「コロナ漂流録(田口・白鳥シリーズ)」海堂尊 著 宝島社／日本社会に波状攻撃で襲いかかるコロナ。ホスピス病棟とコロナ病棟の責任者を兼務する田口公平は、新任の中堅医師・洲崎に手を焼いていた。問題解決のため、禁断の一手、厚生労働省の白鳥圭輔を東城大に召喚するが…。*F力



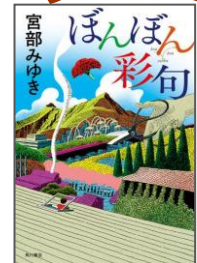
「くもをさがす」西加奈子 著 河出書房新社／カナダで、がんになった。2021年コロナ禍の最中、滞在先のカナダで浸潤性乳がんを宣告された著者が、乳がん発覚から寛解までの約8ヶ月間を克明に描く。祈りと決意に満ちた初のノンフィクション。*916二



「自分を受け入れるスヌーピー」いろいろある世界を肯定する禅の言葉。チャールズ・M.シュルツ原著 光文社／多様性が描かれ色とりどりの声が響き渡る、禅とも通じる「ピーナッツ」の世界を紹介する。PEANUTS STUDIOが描き下ろした新作イラスト作品も初翻訳。「心をととのえるスヌーピー」第2弾。*188シ



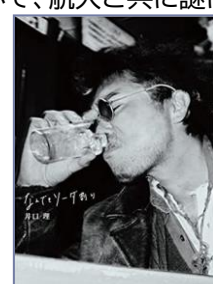
「香りの作法 基礎知識×覚えておきたいアロマ40×楽しむ工夫」斎藤智子著 翔泳社／(暮らしの図鑑)現代の暮らしに欠かせない「香り」。香りのプロが、上手に使うための基礎知識や、香りのもとである精油、おすすめアイテムと使い方などをわかりやすく紹介。*499サ



「ぼんぼん彩句」宮部みゆき 著 角川文化振興財団／俳句という僅か17音で作られた世界の奥にはどんな物語が潜んでいるのか。孤独な女性のやり場のない想いを描く「枯れ向日葵呼んで振り向く奴がいる」など、繊細で彩り豊かに輝く全12編を収録する。*Fミ



「勿忘草をさがして」真紀涼介著 東京創元社／トラブルで部活を辞め鬱屈した日々を送る航大。親切にしてくれたお婆さんの家を探していたところ、美しい庭を手入れする無愛想な大学生拓海と出会う。拓海は植物への深い造形と誠実な心で、航大と共に謎に向き合い…。*Fマ



「なんでもソーダ割り」井口理 著 朝日新聞出版／King Gnuのボーカル井口理(伊那市出身)の対談集。荒木飛呂彦、玉木宏、母など、人生で影響を受けた人や憧れの人、じっくり話を聞いてみたかった人15人と大いに語り合う。『AERA』連載に新たに対談等を加え単行本化。*767イ



「暮らしの手帖の基本料理 新装保存版」暮らしの手帖社／筑前煮、ハンバーグ、麻婆豆腐…。毎日のおかずから基本のおべんとう、特別な日のごちそうまで、和洋中の家庭料理のおいしさのコツが満載! はじめてでも必ずおいしくできる147品を収めた本格レシピ集。*596ク

としょかんだより

【下條村立図書館 164号 2023年5月15日発行】

5月8日、新型コロナウイルス感染症の感染症法での位置づけが5類になりました。2020年春から瞬く間に世界を駆け巡った感染症は収束とは言えないまでも、世の中は徐々に日常を取り戻しつつあります。当面は気をつけながら暮らしていく、そんな日々が続きます。ままならない日常下で人々が求めたのは心の充足。好奇心・知性・感性を広げ磨くには、ぜひ「本」を(^-^)

としょかん大好き家族

PART131

山一西（朝日屋）

長谷川さんご一家

定期的に来館し、いつも自分で本を探して借りていくふたり姉妹の姿…長谷川さんご一家です。

今日は、お母さんの淳子さんと、長女の風香（ふうか）さん（5年生・10歳）、次女の夕花（ゆうか）さん（2年生・7歳）の3人で図書館に来てくれました。

今年、高校生になった長男の朔夜（さくや）くん（15歳）も小さい頃から本が好きで、小・中学生のころは、よく友だちと来館していました。

淳子さんが子ども時代、ご自宅は旅館を経営しており、ご両親は多忙でした。「よく父の部屋にある難しい本（文学全集など）を開いては読んでいました。空想することが好きで、物語を自分なりにふくらませてストーリーを作ったりしていました」と淳子さん。

中学生の頃に村の図書館が開館し、学校帰りに友だちと通うようになり、さらに本好きに。「あの頃図書館で借りて大好きだった本のストーリーは、今でも覚えていて、たぶん一生忘れないと思います」と話してくれました。

本屋さんにお勤めされているお父さんの敏之さんは、子育てが始まったころ児童書の担当だったので、よくおすすめの本を子どもに買ってきてくれました。「昔ながらの本は図書館で借りて、新しい本は本屋で買って」というふうに使分けしてきた長谷川さん。敏之さんが好きな本のジャンルは、神話や伝記などで、影響を受けた朔夜くんも、よく読んでいるそうです。

子どもたちがブックスタートでもらった絵本『ととけっこうよがあけた』『がたんごとん がたんごとん』『きんぎょがにげた』などは、3人の子どもたちにくり返し読んであげた“思い出の絵本”です。

夕花さんは、「本は自分でも読むけど、読んでほしい時もある」から、お母さんとお父さんのところに



風香さんは、小学校で借りた『忘れもの遊園地』が
おもしろく、おすすめの本。夕花さんは、『おばけの
アッチとドラキュラスープ』。シリーズ刊行第1巻から
44年のロングセラー幼年童話です😊

【もくじ】

- 1p としょかん大好き家族
- 2p 村の偉人①「下條氏」
- 3p R4 地区別利用状況
- 4p 新刊ぴつくあっぴ

行き、いつでも読んでもらいます。風香さんは、昨年「長野県読書感想文コンクール」に挑戦し、中学年一類で入選しました！「本の良さは？」と聞くと、「アニメは映ってる絵があってそのまま楽しい。本だと、読んで自分で想像できるから、それが本の楽しみ」と答えてくれました(^-^)

特集「下條村の偉人」①

下條氏12代200年の統治

下條氏は、室町時代に甲斐国下条(山梨県)から、大沢(阿南町富草)にやってきた。

① 頼氏(よりうじ)が大沢城を築き、住む⇒家紋は梶の葉

② 景氏

③ 景氏妻

④ 義氏

⑤ 運硯:子どもなし

松本の小笠原氏から養子をもらう。

⑥ 康氏(やすうじ):

大沢城から下條村・吉岡城へ移り統治(1481)。⇒家紋を三階菱(小笠原家)に替える。

⑦ 家氏(いえうじ)

宮大工(神社、寺、文化財の大工)、仏師(仏像を専門に作る)等を京都から招き、一流の文化を広める。

⑧ 時氏(ときうじ)

阿南町新野の関氏を滅ぼす。松尾の小笠原氏を攻め、領地を拡大する。

【下條領】下伊那南部58カ村。伊那地方の最有力大名となる。

*現・下條村・阿南町・阿智村・旧浪合村・平谷村・根羽村・売木村の全域
天竜村の川東・飯田市山本・立石

⑨ 信氏(のぶうじ)

武田信玄(甲斐国・甲府)が攻めてきたため、配下となる。

信玄の妹を妻にする。

⑩ 信正(のぶまさ)

織田信長軍が平谷から攻め込み(味方の裏切りあり)、吉岡城陥落。

*「本能寺の変」で織田滅亡⇒

のこされた家臣が、(徳川家康に助けてもらい)裏切り者を討つ。

⑪ 頼安(よりやす)

吉岡城へもどる。(徳川家康の配下)

松尾・小笠原氏との戦いを繰り返すなか小笠原氏の娘を妻にするが、松尾城で殺される。

⑫ 康長(やすなが)【牛千代10歳】

家臣の失敗で家康から罰を受け、平民になり逃亡。最後は、松本の小笠原氏に仕えた。

下條氏12代 約200年で滅亡、吉岡を去る。

*下條氏についてしらべるときに使う本・資料

○『下條村誌』『下條記』佐々木喜庵著/『下伊那史』『定本・伊那谷の城』『信州の古城』『長野県姓氏歴史人物大辞典』郷土出版社他 ○パンフレット等:「下條歴史の散歩道」「知っておこう下條村」ほか
☆下條実科中学校が発足した大正14年、校章に「梶の葉紋」が用いられた。下條小学校の校章に用いられたのは、昭和5~6年頃と考えられる。文集「かじの葉」のタイトルもこれによる。

*「下條小学校100周年記念誌 望勇」等より抜粋

*4月21日下條小学校6年生が来館(学習)時、資料として作成したものに加筆修正しました。

なぜ小・中学校では梶の葉紋を校章にしたのでしょうか?調べてみたらおもしろそうです。

室町時代 1393~1466

戦国時代 1467~1572

安土・桃山時代 1573~1591

令和4(2022)年度 図書館・地区別利用状況

令和4(2022)年度の図書館の利用統計がまとまり、例年どおり人口一人当りの地区別利用状況が算出されました。()内は前年度順位です。

順位	地区名	※(冊)	利用数(冊)	順位	地区名	※(冊)	利用数(冊)
1位(4位)	吉岡	28.94	1,621	18位(25位)	菅野	7.80	523
2位(1位)	長原	17.78	1,352	19位(19位)	入野	6.47	583
3位(8位)	粒三	16.55	2,400	20位(20位)	小松原	6.45	1,458
4位(10位)	粒一南	16.00	1,184	21位(21位)	山一東	6.01	764
5位(2位)	粒一北	15.94	1,435	22位(22位)	相田	5.21	391
6位(12位)	中原	13.40	657	23位(33位)	粒二	4.73	180
7位(9位)	合上	12.45	2,130	24位(15位)	中島	4.73	142
8位(5位)	上野原	12.00	1,380	25位(23位)	新中原	4.56	406
9位(6位)	山一西	11.89	1,463	26位(24位)	桃立	3.59	133
10位(7位)	休戸	11.04	1,414	27位(26位)	鎮西	2.82	226
11位(13位)	山二	10.59	1,187	28位(27位)	仁王関	2.03	61
12位(3位)	北又	10.40	3,518	29位(28位)	中平	1.96	167
13位(14位)	新井	9.80	1,079	30位(34位)	西部	1.93	145
14位(16位)	北平	9.76	1,357	31位(31位)	大久保	1.80	65
15位(11位)	原平	8.96	816	32位(29位)	新田	1.68	138
16位(17位)	阿知原	8.87	1,696	33位(32位)	明地原	1.35	99
17位(18位)	手塚原	8.00	552	34位(30位)	合南	1.12	99

①表中の※印の欄の数字は、地区別人口一人当り貸出冊数で、令和4(2022)年度地区別利用冊数（陽阜郵便局・いきいき文庫・ミニふれあいサロン・みんなの家下條・つどいの広場等の貸出含む）を2023年3月末現在の地区別人口で割ったものです。②この表は村内各地域の利用状況（個人貸出）を見るためのものでそれ以外のデータは計上してありません。③各地区の人口一人当り貸出冊数は、少数点第2位までとしました。

